

家畜衛生情報

米国の乳牛における 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N1亜型) 感染事例

米国で乳量の減少、食欲低下等がみられた乳牛においてHPAIウイルスの感染が複数確認されました。

これらの事例は渡り鳥が感染源とみられています。

ミシガン州の事例において牛から牛への感染について引き続き、調査が続いています。

米国当局によれば、人を含む哺乳類への感染性を高めるウイルスの遺伝子変異等は確認されていません。

なお日本国内では牛へのHPAIウイルス感染は報告されていません。

☆飼養する牛にHPAI感染が疑われた場合には、かかりつけの獣医師に相談して下さい。

☆HPAI等の野鳥からの感染防止を図るため、畜舎の給餌設備及び給水設備並びに飼料の保管場所に野鳥の排せつ物等が混入しないよう必要な措置を講じて下さい。

※異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

TEL:0573-26-1111(内線395) FAX:0573-25-7669

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。